

## 社員ステージ C 人事賃金制度の改定

雇用区分	具体的な事項	議案書の位置づけ	成案化時期	運用開始
社員ステージ C	・個人成果給におけるグレード間進級方法について	審議決定事項	24 年 8 月	2024 年度～

### I .制度改定の目的・支部労使における議論経緯

・2024 年度春の交渉時に改定をおこなった社員ステージ C の新・本給制度は、毎年の「役割変動」と「個人評価」の処遇反映先を分離し、個々人の成果発揮の中長期的な積み重ねが安定的に処遇へ反映が出来る仕組みとなるよう、支部労使で議論を重ねてきました。

・なかでも、新・本給制度の設計を議論するうえで、

- ①より高い成果発揮を発揮することで更なる昇給が可能な仕組みとし、昇給モチベーションの維持・向上につながる
- ②旧制度と比較しても、中長期における賃金水準を損なわず、早期におけるステップアップを実感できる

といった観点を意識し、各グレード間の上限・下限の設定や昇給表におけるピッチレンジ・水準を検証してきました。

・①は、個人成果給のグレードを複数設定し、昇級考課の機会を設けることで、ステージ C として長期的なキャリアを描くメンバーにも従来よりも高い賃金水準を目指すことができる設計としています。グレード間の進級においては、筆記・実技試験は用いず、直近複数年における成果発揮の再現性の高さを以て進級可否を判断することを前提に議論をおこなっています。

・②は、新制度へ移行したとしても従来の賃金水準を維持しつつ、より高い成果発揮によって早期の処遇向上につながる仕組みとなるよう議論・検証をおこなってきました。その為、昇給表におけるピッチレンジや水準の変更、グレード間の進級を通じた早期の処遇向上を実現する打ち手として「ジャンプアップ型進級」といった仕組みの導入も検討をおこなっていました。

・一方で、春の交渉の段階においては、個人成果給におけるグレード間進級のパターン・受験資格・進級考課方法について、難易度と賃金水準に与える影響などのバランスについて、更なる議論・検証が必要であると判断し、2024 年度上期中の労使協議事項として成案化を見送ることとしました。

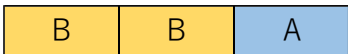
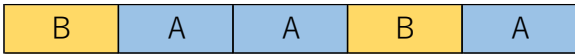
#### <春の交渉時に、検討をおこなっていた進級パターン例>

グレード間進級の方法	制度の仕組み
①スライド型進級	上位グレードと重複しているランクにまで到達した際に、進級考課を経て昇級することができる仕組み。
②ジャンプアップ型進級	上位グレードと重複しているランクにまで到達していなくとも、進級考課を経て昇級することができる仕組み。

・その後、支部労使においてグレード間進級の制度整備に向け、「スライド型進級」パターンを前提として設計している社員ステージ C としての賃金のあゆみを超えて早期の処遇向上を実現できる打ち手として、「ジャンプアップ型進級」パターンの導入も選択肢として議論をおこなってきました。

・その結果、本給水準の上限・下限を引き上げたことや、昇給表の各ピッチレンジにおけるランクアップ水準を従来よりも高く設定したことで評価による処遇反映がしやすい設計となっているから、中位評価であっても一定の水準までは安定的に昇給が実現できる本給制度となっており、「ジャンプアップ型進級」を設けずとも早期の処遇向上を実現することが可能であると判断し、新たなグレード間進級制度では「スライド型進級」パターンのみ導入することといたしました。

## II. グレード間における進級方法について

	ランクの位置づけ	受検資格	進級考課方法
グレード1から グレード2へ 進級	グレード2ランク 相当に到達	・本給評価（社員ならびにグレード1在籍期間中において、直近3回※ すべて最低B評価以上、かつA評価以上を1回以上取得している） 例) 	・エントリーシート ・所属長による 進級考課
グレード2から グレード3へ 進級	グレード3ランク 相当に到達	・本給評価（社員ならびにグレード2在籍期間中において、直近5回※ のうちすべて最低B評価以上、かつA評価以上を3回以上取得。） 例) 	・エントリーシート ・所属長による 進級考課 ・総務部長面談

・所属長による進級考課は、本給ガイドラインに基づいて実施、進級可否の判断します。グレード2→3については、総務部長面談も実施します。

・それぞれのグレード間における受検資格として参照する本給評価期間については、2023年度以前の本給評価も対象とします。

## III. グレード間進級時の本給評価の反映について

・進級する場合の評価反映については、進級後のグレードにおいて前年度の本給評価を以下の通り反映するものとします。

▶ 上位のグレードに横スライドして移行のうえ、前年度の本給評価を反映・加算したランクに位置付ける。

例)

56	175,000	175,000
57	174,000	174,000
58	173,000	173,000
59	172,000	172,000
60	171,000	171,000
61	170,000	170,000
62	169,000	169,000
63	168,000	168,000
64	167,000	167,000
65	166,000	166,000

↑ B評価 (+3)

## IV. 進級考課の実施スケジュールおよび受検回数上限

2024年10月中	進級考課エントリー開始
2024年11～12月	進級考課を実施
2025年3月中	結果の発表
2025年4月～	新たなグレードに位置づけ
2025年7月	新たなグレードにて、前年度の本給評価を反映

受検回数上限	上限なし
B-HAPとの併願受検	不可

<参考> 社員ステージ C 新制度設計

社員 ステージ C	ステージ C 資格給				
	資格給	44,000 円			
	※ベースアップ分 4,000 円を上乗せた金額で記載しています。				
	ステージ C 役割給				
	役割①	35,000 円			
	役割②	30,000 円			
	役割③	15,000 円			
	ステージ C 昇給表				
		評価			
		S	A	B	C
R1	+3	+1	+0	-1	
R2	+4	+2	+0	-0	
R3	+5	+3	+1	-0	
R4	+7	+5	+3	-0	
R5	+11	+9	+7	-0	
<p>・昇給表のランクアップ数に関わらず、グレード毎の上限ランクがランクアップ上限、グレード毎の下限ランクがランクダウン下限になります。</p> <p>・なお、社員の給与計算期間は 16 日～翌月 15 日です。</p>					

ステージ C 個人成果給

ランク	グレード3	グレード2	グレード1
1	230,000		
2	229,000		
3	228,000		
4	227,000		
5	226,000		
6	225,000		
7	224,000		
8	223,000		
9	222,000		
10	221,000		
11	220,000		
12	219,000		
13	218,000		
14	217,000		
15	216,000		
16	215,000	215,000	
17	214,000	214,000	
18	213,000	213,000	
19	212,000	212,000	
20	211,000	211,000	
21	210,000	210,000	
22	209,000	209,000	
23	208,000	208,000	
24	207,000	207,000	
25	206,000	206,000	
26	205,000	205,000	
27	204,000	204,000	
28	203,000	203,000	
29	202,000	202,000	
30	201,000	201,000	
31		200,000	
32		199,000	
33		198,000	
34		197,000	
35		196,000	
36		195,000	
37		194,000	
38		193,000	
39		192,000	
40		191,000	
41		190,000	
42		189,000	
43		188,000	
44		187,000	
45		186,000	
46		185,000	
47		184,000	
48		183,000	
49		182,000	
50		181,000	
51		180,000	180,000
52		179,000	179,000
53		178,000	178,000
54		177,000	177,000
55		176,000	176,000
56		175,000	175,000
57		174,000	174,000
58		173,000	173,000
59		172,000	172,000
60		171,000	171,000
61		170,000	170,000
62		169,000	169,000
63		168,000	168,000
64		167,000	167,000
65		166,000	166,000
66		165,000	165,000
67			164,000
68			163,000
69			162,000
70			161,000
71			160,000
72			159,000
73			158,000
74			157,000
75			156,000
76			155,000
77			154,000
78			153,000
79			152,000
80			151,000
81			150,000
82			149,000
83			148,000
84			147,000
85			146,000
86			145,000
87			144,000
88			143,000
89			142,000
90			141,000
91			140,000
92			139,000
93			138,000
94			137,000
95			136,000
96			135,000
97			134,000
98			133,000
99			132,000
100			131,000
101			130,000

社員  
ステージ C